

ワークショップの進め方

今回のワークショップは、新庁舎等の整備にあたり定めた基本方針を踏まえ、「湧別町新庁舎建設等基本計画」に記載の庁舎整備の必要機能について、新庁舎にあったら良い場所・町民利用機能等について、町民の皆さんならではの目線、気づき等の意見を出し合っていただくことを目的としています。

時 間	内 容
15:10～ 15:25	ワークショップの概要（15分） ・進め方の説明 ・新庁舎等の整備に当たっての必要機能の説明 ・新庁舎等の平面計画案の説明
15:25～ 16:25	グループディスカッション（60分） ワークショップのテーマ 「新庁舎・小学校校舎に行ったときにあったら良いと思える場所（部屋）、機能、設備について考えよう」 基本計画に記載の庁舎整備の必要機能について、平面計画等を参考に新庁舎にあったら良い場所・町民利用機能等について話し合います。
16:25～ 16:35	グループ発表（10分） グループディスカッションの内容について、グループごとに発表します。 （各グループ5分程度） 話し合った内容を、グループごとに発表します。 新庁舎等が町民の皆さんにとって使い勝手が良いものにするために、新庁舎にあったら良い場所・町民利用機能等についてグループで出た意見を発表します。

◎ワークショップの概要

・グループ分け

Aグループ	Bグループ
高橋委員長	藤井副委員長
岩佐委員	竹林委員
姉崎委員	稲田委員
小澤委員	吉田委員
榎 委員	篠田委員
福山主査（ファシリテーター）	榎本主任（ファシリテーター）

・話し合いのルール

本日のワークショップが有意義なものとなるように、以下のような話し合いのルールを定めます。

○（心がけましょう）	×（気をつけましょう）
・年齢・性別等を問わず、お互い対等な立場で議論することを心がけましょう ・人の話にじっくり耳を傾けましょう ・思い込みを捨てましょう ・対立することを恐れずに自分の意見を出しましょう ・みんなで、楽しく、気楽に、後ろ向きではなく、前向きに取り組みましょう ・簡潔明瞭に話しましょう	・すぐに結論を出さない、ものごとを決めつけない ・批判や攻撃、否定はしない ・自分の考えを他の人に押し付けない、無理強いはしない ・話しすぎない ・人の話をさえぎらない

・わからないことがあったら、ファシリテーター（進行役）がサポートします

「何を提案すればよいのかわからない」など考えてしまう場合は、ファシリテーターがサポートしますので、「庁舎について考えていること、感じていること、思っていること」で構いませんので、積極的に意見をおっしゃってください。

◎グループディスカッション

「新庁舎・小学校校舎に行ったときにあったら良いと思える場所（部屋）、機能、設備について考えよう」

・グループで話し合うこと

基本計画に記載の庁舎整備の必要機能を踏まえ、平面計画等を参考に新庁舎にあったら良い場所・町民利用機能等について話し合ってみましょう。

・話し合いのポイント

委員それぞれが考え思う意見に誤り（間違い）はありません。自由に意見を出し合いましょう。

・進め方

① 自己紹介をしましょう。

自分の近況、今後の目標、取り組んでいることなどなんでも構いません。

② 基本計画に記載の庁舎整備の必要機能について、新庁舎にあったら良い場所・町民利用機能等について付箋に書きましょう。

③ 一人ずつ付箋に書いた意見を発表しながら、模造紙にそれぞれ付箋を貼ります。

同じような意見、関連性の深いものでグルーピングし、その内容を表現する見出しを付けます。

④ 模造紙に貼られた付箋の内容が、新庁舎等に合うかどうかをみんなで話し合い、意見の補足などあれば模造紙に書き込んでいきます。

⑤ 発表に向けて意見をまとめましょう。

グループ内で発表係を決めてください。一人でも複数でも構いません。

(グループの中でまとめた意見に優先順位をつけて)

(ファシリテーターがサポートします)

◎グループ発表

各グループから発表します(各グループ5分程度)。

グループで共有した「新庁舎にあったら良い場所・町民利用機能等について」発表します。